

ジュエリーパーツ製造の 生産性を革新する

ロウ付けの限界を超え、**アプセットバット溶接**が
実現する「**美粧性**」と「**効率**」の未来。

東京新電機株式会社



1.美観性が求められる「ジュエリーパーツ」の接合

指輪などのジュエリーパーツは非常に小径であり、製品の特性上、極めて高い「外観品質」と「美粧性」が求められます。

そのため、接合部の仕上がりは製品価値を決定づける**最重要箇所**となります。



2.従来工法：ロウ付けに潜む、生産性と品質の課題



作業者のスキルへの依存

職人の熟練度により仕上がりが左右され、均一な品質管理が困難。



生産リードタイム

接合プロセスそのものに時間がかかり、量産における大きなボトルネックに。



ランニングコスト

ロウ材やガスなどの消耗材が継続的に発生し、利益を圧迫。

3.職人の手作業から属人化を排除した溶接システムへ

バット溶接は、ロウ付けの課題を解決できる溶接工法です

ロウ付け

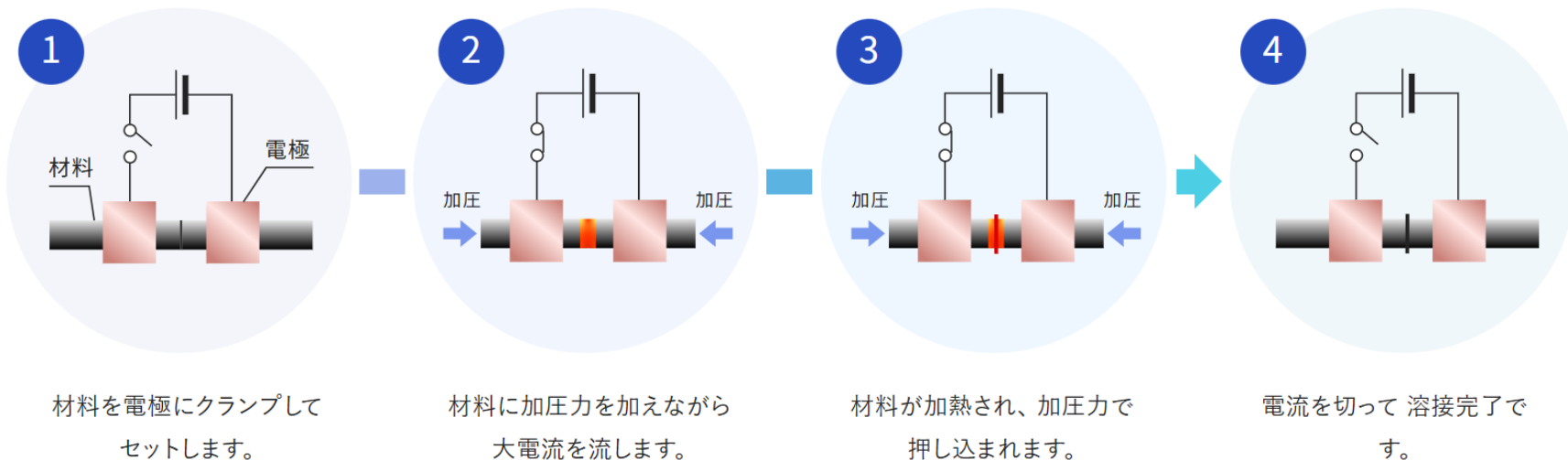
- 作業者のスキル依存
- 品質のばらつき
- 消耗品コストの発生

バット溶接

- 脱スキル化
- 溶接の短時間化
- ロウ材、ガス不要でランニングコスト低減
- 自動化もしやすい

4.当社からの提案：アップセットバット溶接への刷新へ

ロウ付けの課題を根本から解決し、ジュエリーパーツの付加価値と生産性を飛躍的に高める工法として、「アップセットバット溶接」を提案します。



**続きはDLフォームを入力、送信のうえ
ダウンロードしてご確認ください！**